

「消したかな」あなたを守る 合言葉  
春の火災予防運動が始まる

今年も3月1日(火)から7日(月)の一週間、全国一斉に春季火災予防運動が実施されます。

点検整備を実施してください。

※住宅防火 いのちを守る  
7つのポイント

— 3つの習慣・4つの対策 —

3つの習慣

- 寝たばこは、絶対やめる。
- ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

4つの対策

- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災製品を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

仁淀消防組合消防署

☎ 893-3221

この運動を機に各家庭や職場の火を使用する設備(石油ストーブ等)や電気器具等の



新たに消防団に入団された方を紹介します。地域での消防・防災活動における活躍を期待します。また、地域におきましても新入団員の消防団活動にご支援をお願いします。

**伊野方面隊** 森田晃司さん  
**南分団**  
**吾北方面隊**  
**清水分団** 栗本秀昭さん  
**小川分団** 北川健児さん  
**下八川分団** 近澤敦史さん

1月26日は、「文化財防火デー」と定められており、この日を中心として、全国的に文化財を火災・震災その他の災害から守る文化財防火運動が展開されました。

いの町でも、伊野地区においては1月30日に、農村歌舞伎の回り舞台で知られ国の指定重要有形民俗文化財である枝川の八代八幡宮で、文化財防火デー消火訓練が行われました。訓練は、八代八幡宮で火災が発生したとの想定で行われ地元住民、伊野方面隊枝川分団と仁淀消防組合本署が合同で、配備消防機材を用いて消火訓練を行いました。

また、本川地区では1月26日「本川新郷土館」と「国の重要文化財 山中家住宅」に

枝川小学校で初午行事開催  
 2月9日、枝川小学校グラウンドで枝川分団主催による恒例の初午行事が、枝川保育園と枝川幼稚園の園児、枝川小学校の児童の参加によりにぎやかに行われました。

初午とは、立春後の最初の午の日のことで、古くからこの日に起こした火は良い火であるといわれており、消防にとっては大事な日となっています。

枝川分団の初午行事は、30年以上前から小さい子どもへの火災予防啓発・防災教育を目的に続けられています。児童と園児は、消防車・救

**+** **3月の消防団行事予定**  
 ・3月1日(火)〜7日(月)は、春の火災予防週間で  
 火災予防期間中  
 町内各幼稚園、保育園にて  
 防火パレード  
 ・3月6日(日)  
 ・伊野方面隊春季演習  
 ・3月25日(金)  
 町村消防団連絡協議会  
 (大豊町)

文化財防火デー  
 消防訓練を実施  
 (町内文化財の消防の訓練)

おいて、本川方面隊、仁淀消防組合吾北方分署、四国電力株式会社などと合同で、文化財施設の初期消火訓練と防火設備・電気設備の点検を実施しました。

急車への体験乗車、消防車との綱引き、仁淀消防署職員の指導によるレスキュー体験、消火器の取り扱い訓練、放水体験などを通じて、楽しみながら火災予防や防災について学びました。